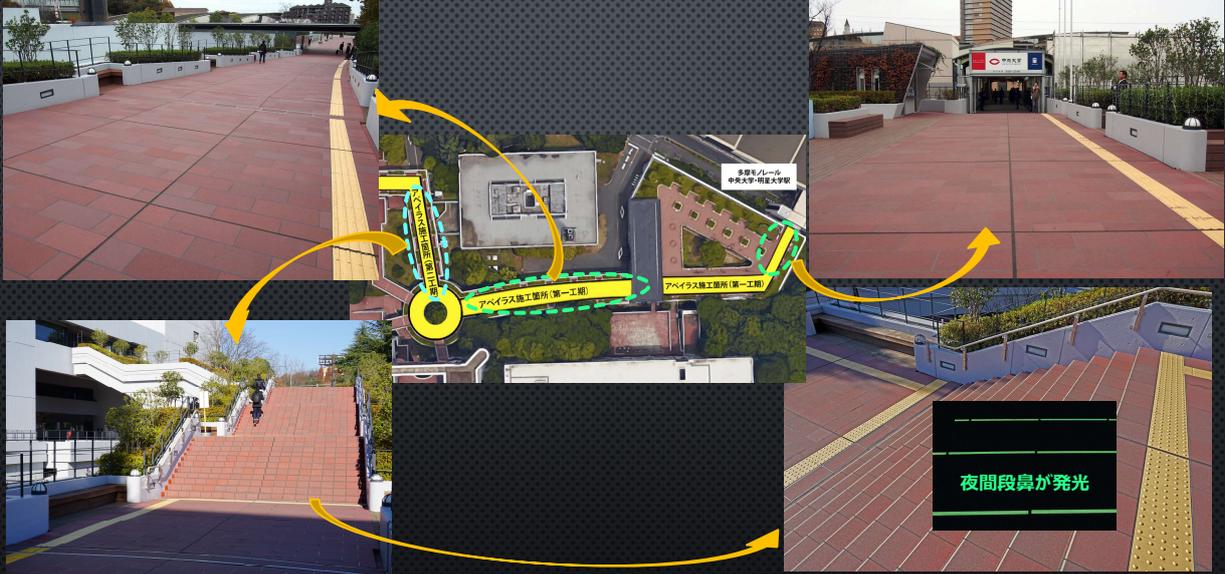




採用事例



2015年 中央大学多摩キャンパス

耐摩耗性は他社製品の約4倍 酸・アルカリ、水、耐凍結融解等への高耐久性



2008年 JR東日本新宿駅南口・南東口



2007年 JR東日本新宿駅東口



2003年 (初回) 2020年 (リフォーム)
JR東海 東海道新幹線 品川駅

一日の乗降客数が**350万人**を超える新宿駅や、東京駅、品川駅等、多くの歩行者が通行する床に**施工後10年以上経過**も設置当初の防滑性能を維持。

他社商材は**5年に1回+随時補修を必要**とするが、アベイラス アンプロップは、**10年に1回程度の補修**でランニングコストは**他社商材の1/4**

水、埃、油、石鹼にも圧倒的な防滑性能 さらに吸水性はわずか0.04%

京王電鉄飛田給駅の階段にてアベイラス アンプロップ
と他社製品と比較したもの

撮影当日の天候は雨、革靴着用にて両足に体重を
かけたもの

他社



当社

5

アベイラス アンプロップだから可能にしたカバー工法

カバー工法とは？

既存施設のリフォームに最適で既存床材の撤去することなくその上に接着剤で直貼りする工法で
薄い+鉄の3倍の表面硬度+柔軟性のあるアベイラス アンプロップのみ床材として唯一可能

1Step



2Step



3Step



カバー工法のメリット

施工時は既存床の油分除去のみ。研り、ケレン、下地調整、不陸調整などの作業が一切不要

- ① 施工コストが従来工法の1/2以下
- ② 工期が従来工法の1/5以下
- ③ 騒音が発生しないために近隣住民への配慮

6

施工・使用後の環境への影響

金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令で全項目基準内

(昭和48年総理府令第5号)

分析結果報告書

発行番号：E101027 - 1/1
 受付番号：G2019-0901
 発行年月：2020年04月

株式会社 ドペル 様
 件名：無機汚染分析

事業所：〒260-0814 千葉県千葉市中央区新大塚1-1-1
 事業所：〒260-0814 千葉県千葉市中央区新大塚1-1-1
 所在地：〒260-0814 千葉県千葉市中央区新大塚1-1-1
 〒260-0814 千葉県千葉市中央区新大塚1-1-1

許容値明細書番号：千葉県第12号
 計量管理番号：小野 第一
 分析責任者：安部 剛

ご依頼による分析結果を、下記のとおり報告致します。

採取年月日：-

試料名：無機汚染 (固出)	分析の項目	分析の結果	定規下限	分析の方法
鉛	検出せず	0.000	115 80105 0010-02.4	
銅	検出せず	0.1	115 80105 0010-02.1 Ⅱ(0.020)	
有機りん化合物	検出せず	0.1	540(検出値49付表)	
鉛又はその化合物	検出せず	0.01	115 80105 0010-04.4	
銅又はその化合物	検出せず	0.01	540(検出値13付表)	
鉛又はその化合物	検出せず	0.000	115 80105 0010-04.4	
銅又はその化合物	検出せず	0.000	540(検出値13付表)	
アスベスト化合物	検出せず	0.000	540(検出値13付表)	
ポリ塩化ビフェニル	検出せず	0.000	540(検出値13付表)	
トリクロロエチレン	検出せず	0.01	115 80105 0010-0.2	
ポリクロロエチレン	検出せず	0.01	115 80105 0010-0.2	
ジクロロメタン	検出せず	0.02	115 80105 0010-0.2	
四塩化炭素	検出せず	0.005	115 80105 0010-0.2	
1,1,2,2-テトラクロロエタン	検出せず	0.004	115 80105 0010-0.2	
1,1,2,2-テトラクロロエタン	検出せず	0.1	115 80105 0010-0.2	
1,1,1,2-トリクロロエタン	検出せず	0.04	115 80105 0010-0.2	
1,1,1,2-トリクロロエタン	検出せず	0.3	115 80105 0010-0.2	
1,1,2,2-テトラクロロエタン	検出せず	0.002	115 80105 0010-0.2	
ベンゼン	検出せず	0.01	115 80105 0010-0.2	

ちば千産技術

アベイラス アンプロップ

防滑製品

ご清聴ありがとうございました

株式会社ドペル 8